

事業番号	09 04 17	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	重要野菜出荷調整資金造成事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	S52 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	国の需給見通し、ガイドラインなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。											
現状 (予算編成時)	本県の野菜生産は、露地野菜が主体のため気象の影響を受けやすく、特に近年は、気象変動の中で作柄が安定せず、計画的な生産出荷を推進しても、市場における需給のアンバランスが生じて、価格が不安定になることが懸念されることから、出荷調整や価格差補てん金の交付などの対策の重要性が増している。											
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 野菜農業の自律的発展に向け、価格暴落時に生産者の経営安定を図るために、全県広域で出荷調整を円滑に実施する必要があることから県の関与が必要。									
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)											
	重要野菜出荷調整資金の造成 (生産者+出荷団体+県) 必要額造成率100%											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29					
				(当初)	(決算)	(当初)						
重要野菜出荷調整資金造成事業	補助金	平成28年度における必要造成額が、平成27年度末時点の資金残額により満たされていたことから、新たな資金造成の必要はなかった。		1,450	0	1,450						
			合計	1,450	0	1,450						
事業コスト	区分 (単位:千円)				成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越			項目	H26末	H27末	H28		H29 目標		
		当初予算	1,450	1,450				1,450	目標		成果	達成状況
		補正予算	△ 1,450									
		合計 (A)	0	1,450				1,450	重要野菜出荷調整 資金造成		必要額 造成率 100%	造成必要 なし
	一般財源	0	700	700								
	Aの財源	県債										
		国庫支出金										
		その他	0	750	750							
	決算額 (B)	0	0									
概算人件費	職員数 (人)	0.00	0.15	0.15								
	人件費単価	8,276	7,914	7,914								
	概算人件費 (C)	0	1,187	1,187								
概算事業費 (B(A)+C)	0	1,187	2,637									
目標に対する成果の状況	制度の発動に必要な資金の造成を行っている。 平成27年度においては、市場価格が高値で推移したことから制度の発動がなかったため、平成28年度における必要造成額が、平成27年度末時点の資金残額により満たされていたことから、新たな資金造成の必要はなかった。											

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
価格の暴落を未然に防ぐための出荷調整事業は、価格変動が激しい近年の状況においては特に重要性が増しており、平成28年度においては事業発動があったことから、必要額の再造成が必要であることから、現行どおり継続していく。			